

令和2年度 第27回入学式式辞

待ちに待った第27回入学式、簡素な形ではございますが、挙行できますこと、何よりうれしく思います。季節は春を超え、初夏となりました。この壇上の花にもヒマワリの花が入っております。まだ、コロナウイルスによる感染症が終息したわけでは、ありませんが、生徒が安心して学べる学校をめざして、環境を整えていきたいと思っております。

さて、102名の新入生の皆さん、あらためまして、入学おめでとうございます。

私たちは皆さんの入学を心待ちにしていました。新しい制服に身を包んだ皆さんの姿は、今、とても輝いて見えます。しばらくは、我慢を強いられることもあると思いますが、生活リズムを整え、仲間とともに楽しい学校生活を築いてください。

本校の教育目標は、「人を大切にする、心豊かな生徒の育成」「進んで学ぶ生徒の育成」「健康で、根気強い生徒の育成」の三つです。中学校は大人になるための基礎を学ぶところです。身体を鍛え、心を磨き、知力を高め、人間性豊かな人になってほしいと思っております。

希望にもえて本校の門をくぐった皆さんに三つの「C」で始まる単語を紹介いたします。それは、チャレンジ、チャンス、チェンジという三つの言葉です。

最初のCはチャレンジです。運動部に入って、新しいスポーツに挑戦しよう、英語検定などの様々な検定試験に挑戦してみよう、委員会活動やボランティア活動に積極的に参加してみよう、など、中学校生活では、様々なことに挑戦することができます。どうか、失敗を恐れず、果敢にチャレンジしてほしいと思っております。

二つめのCは、チャンスです。チャンスはだれにでも平等に訪れますが、前向きでプラス思考の人に、より多く巡ってくると、私は思っています。積極的にチャンスをつかめるように、努力を惜しまぬ人になってほしいと願っています。

最後のCはチェンジです。小学校の時にうまくいかなかったことがあったとしても、自分をより良く変えようとして努力すると今までとは違う自分を見つけることができるかもしれません。

先生方も今年度は、さらなる授業の充実にも努め、「分かる、できる、おもしろい」と皆さんが感じられるような魅力ある授業づくりに努力します。また、読書活動の充実にも努め、タブレットや電子黒板を活用した授業の工夫にも努めていきます。安心して一緒に学んでいきましょう。

二年生や三年生の先輩も優しく皆さんを導いてくれると思っております。チャレンジ、チャンス、チェンジの「三つのC」を合い言葉にみんなでがんばりましょう。

結びに、保護者の皆様、お子様のご入学誠にありがとうございます。原中学校の生徒として、お子様をしっかりとお預かりいたします。今後は、荒川区「新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」に基づいて、教育活動を進めて参ります。六月最初の二週間は、分散登校、分割授業の形で学校を再開します。また、タブレットPCを活用したオンラインでの学級活動などにも挑戦し続けるつもりです。学校では、生徒の心のケアに努めるとともに、「命を大切にする」指導に重点をおいて教育活動に取り組みます。一学期の主な行事は、中止または二学期以降に延期となります。部活動につきましては、今のところ再開のめどは立っておりませんが、区の方針に基づいて、安全に再開できるように一つ一つ準備を進めていきます。御心配な面も多々、あるかと存じますが、今後も本校の教育に対しまして、引き続き深いご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

新入生の皆さんが困難を乗り越え、三年間の中学校生活の中で、心身共に大きく成長していくことを期待して、私の式辞といたします。

令和二年六月二日

荒川区立原中学校長 水井 雅史